



令和2年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

令和元年8月8日

上場会社名 サカイオーベックス株式会社
コード番号 3408 URL <http://www.sakaiovox.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松木 伸太郎

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 森川 淳

TEL 0776 - 36 - 5800

四半期報告書提出予定日 令和元年8月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 令和2年3月期第1四半期の連結業績(平成31年4月1日～令和元年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2年3月期第1四半期	6,464	3.0	448	14.1	787	15.5	535	11.7
31年3月期第1四半期	6,665	8.6	521	13.6	932	16.4	606	18.6

(注) 包括利益 2年3月期第1四半期 240百万円 (50.7%) 31年3月期第1四半期 488百万円 (26.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2年3月期第1四半期	86.70	86.11
31年3月期第1四半期	97.45	96.73

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2年3月期第1四半期	30,416	20,012	65.5
31年3月期	30,670	20,282	65.8

(参考) 自己資本 2年3月期第1四半期 19,908百万円 31年3月期 20,174百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
31年3月期		0.00		55.00	55.00
2年3月期					
2年3月期(予想)		0.00		60.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 令和2年3月期の連結業績予想(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13,500	0.8	1,000	5.9	1,600	13.0	1,000	22.9	161.93
通期	28,000	2.7	2,200	8.7	3,200	2.9	2,300	3.3	372.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2年3月期1Q	6,436,258 株	31年3月期	6,436,258 株
---------	-------------	--------	-------------

期末自己株式数

2年3月期1Q	300,661 株	31年3月期	203,347 株
---------	-----------	--------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

2年3月期1Q	6,175,425 株	31年3月期1Q	6,220,360 株
---------	-------------	----------	-------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善が見受けられるものの、米中貿易摩擦による中国経済の減速懸念や英国のEU離脱問題による海外経済の不確実性などから、今後の景気の先行きは、依然不透明な状況が続いております。

この様な経営環境の中、当社グループの当第1四半期の業況は、制御機器事業は増収となったものの、主力の染色加工事業や繊維販売事業が減収となったことから、グループ全体では減収となりました。利益面では、原材料価格やエネルギー費の高騰が続いており、減収とも相まって営業利益は減益となりました。経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、これらに加え、持分法投資利益が減少したことにより減益となりました。

当第1四半期の当社グループの売上高は6,464百万円と前年同期比201百万円(△3.0%)の減収となり、営業利益は448百万円と前年同期比73百万円(△14.1%)の減益、経常利益は787百万円と前年同期比144百万円(△15.5%)の減益、親会社株主に帰属する四半期純利益は535百万円と前年同期比70百万円(△11.7%)の減益となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりです。

(染色加工事業)

当事業では、顧客と一体となった技術開発の推進や納期対応に積極的に取り組みました。用途別では、スポーツ用途やユニフォーム用途は比較的堅調だったものの、婦人衣料用途、自動車関連資材用途等が低調に推移しました。利益面では、工場稼働の効率化や調達資材の多様化、ロス削減等に継続的に取り組んでいるものの、減収となった事に加え、原材料価格やエネルギー費の高止まりが続いており、減益となりました。

当事業の売上高は2,992百万円と前年同期比217百万円(△6.8%)の減収となり、営業利益は203百万円と前年同期比85百万円(△29.6%)の減益となりました。

(繊維販売事業)

テキスタイル事業は、既存客先への深耕を図る一方で、新規顧客、新規用途の営業開拓に継続的に取り組みました。用途別には、主力のユニフォーム用途は堅調だったものの、海外向け婦人衣料用途は低調に推移しました。アパレル事業は、企画機能を活用したODMによる市場開拓に注力するとともに、OEM事業の再構築に取り組みました。また、両事業の連携強化により、縫製品事業の拡大に取り組みました。酒伊貿易(上海)有限公司は、アパレル事業との連携により、アセアン地域を活用した事業に注力しました。

当事業の売上高は、2,071百万円と前年同期比13百万円(△0.7%)の減収となり、営業利益は99百万円と前年同期比3百万円(△3.6%)の減益となりました。

(制御機器事業)

制御装置関連は、主力の自動車プレス関連制御装置が国内外とも堅調に推移し、FA関連制御装置は大型投資案件が増加したことから堅調に推移しました。電力工事関連は、変電所を中心に老朽化設備更新案件が堅調に推移しました。コンピュータ関連は、生産管理系システムは堅調に推移したものの、FA系監視システムの開発案件が低調となりました。

当事業の売上高は、581百万円と前年同期比108百万円(22.9%)の増収となり、営業利益は86百万円と前年同期比35百万円(69.3%)の増益となりました。

(その他の事業)

織布事業は、海外向け織物用糸加工、高密度織物が堅調に推移しました。水産資材事業は、沖縄県での中層浮魚礁の販売に注力しましたが低調な結果となりました。建設不動産事業は、民間工事やリフォーム案件、修繕工事の受注に注力しました。複合部材事業は、モータースポーツ用途、スポーツ・レジャー用途の拡販に取り組みました。縫製事業は、市況の低迷により海外縫製の受注が減少しましたが、主力の百貨店系アパレル向けや新規客先の開拓に継続的に取り組みました。ヘルスケア事業は、関東圏の医療機関や代理店への販売に注力しました。

その他の事業の売上高は、819百万円と前年同期比77百万円(△8.7%)の減収となり、営業利益は52百万円と前年同期比21百万円(△29.5%)の減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ253百万円減少して30,416百万円となりました。流動資産は、現金及び預金の減少などにより129百万円減少して15,849百万円となり、固定資産は、有形固定資産の減少などにより123百万円減少して14,567百万円となりました。

負債は、前連結会計年度末に比べ15百万円増加して10,403百万円となりました。流動負債は、86百万円増加して7,793百万円となり、固定負債は、70百万円減少して2,610百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ269百万円減少して20,012百万円となりました。これは、その他の包括利益累計額が295百万円減少したことによるものです。

この結果、自己資本比率は65.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、令和元年5月14日発表の業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成31年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (令和元年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,576,483	6,261,197
受取手形及び売掛金	4,359,835	4,279,844
電子記録債権	1,386,939	1,517,918
商品及び製品	1,527,399	1,556,168
仕掛品	674,148	658,400
原材料及び貯蔵品	514,383	602,476
その他	957,938	989,722
貸倒引当金	△17,674	△16,138
流動資産合計	15,979,454	15,849,589
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,273,759	2,236,202
機械装置及び運搬具(純額)	907,108	858,210
土地	2,510,527	2,510,527
リース資産(純額)	101,521	106,275
その他(純額)	33,564	38,262
有形固定資産合計	5,826,480	5,749,478
無形固定資産		
のれん	193,310	179,054
その他	91,730	88,557
無形固定資産合計	285,041	267,612
投資その他の資産		
出資金	5,571,689	5,627,011
その他	3,008,876	2,924,174
貸倒引当金	△1,060	△1,060
投資その他の資産合計	8,579,505	8,550,125
固定資産合計	14,691,028	14,567,217
資産合計	30,670,482	30,416,806

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成31年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (令和元年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,519,668	3,322,139
電子記録債務	1,037,794	1,268,745
短期借入金	1,289,873	1,367,338
未払法人税等	447,172	172,537
賞与引当金	560,739	294,852
その他	852,390	1,368,313
流動負債合計	7,707,638	7,793,926
固定負債		
長期借入金	933,320	796,230
環境対策引当金	21,872	21,872
退職給付に係る負債	911,361	920,925
資産除去債務	115,897	116,221
その他	698,296	754,770
固定負債合計	2,680,748	2,610,021
負債合計	10,388,386	10,403,947
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,655,044	4,655,044
資本剰余金	1,235,128	1,233,960
利益剰余金	13,916,542	14,109,123
自己株式	△406,463	△568,562
株主資本合計	19,400,252	19,429,565
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	449,468	387,690
繰延ヘッジ損益	329	△1,317
為替換算調整勘定	400,197	164,805
退職給付に係る調整累計額	△75,977	△72,620
その他の包括利益累計額合計	774,017	478,558
新株予約権	61,136	57,201
非支配株主持分	46,688	47,534
純資産合計	20,282,095	20,012,859
負債純資産合計	30,670,482	30,416,806

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成31年4月1日 至令和元年6月30日)
売上高	6,665,207	6,464,082
売上原価	5,617,191	5,445,776
売上総利益	1,048,016	1,018,306
販売費及び一般管理費	526,240	570,038
営業利益	521,775	448,267
営業外収益		
受取利息	650	559
受取配当金	22,183	24,163
持分法による投資利益	393,632	295,080
その他	12,441	33,712
営業外収益合計	428,908	353,515
営業外費用		
支払利息	7,388	5,550
為替差損	6,372	2,875
その他	4,682	6,041
営業外費用合計	18,443	14,467
経常利益	932,240	787,316
特別利益		
固定資産売却益	2,799	—
特別利益合計	2,799	—
特別損失		
固定資産除却損	97	93
特別損失合計	97	93
税金等調整前四半期純利益	934,943	787,222
法人税等	328,251	250,955
四半期純利益	606,691	536,266
非支配株主に帰属する四半期純利益	504	875
親会社株主に帰属する四半期純利益	606,186	535,391

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成31年4月1日 至令和元年6月30日)
四半期純利益	606,691	536,266
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△18,316	△61,808
繰延ヘッジ損益	7,373	△1,646
為替換算調整勘定	△5,265	4,366
退職給付に係る調整額	3,930	3,357
持分法適用会社に対する持分相当額	△106,194	△239,758
その他の包括利益合計	△118,471	△295,489
四半期包括利益	488,220	240,777
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	487,705	239,931
非支配株主に係る四半期包括利益	514	845

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成31年3月27日開催の取締役会決議により、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式100,000株の取得を実施し、単元未満株式の買取りと併せて、当第1四半期連結累計期間において自己株式が167,205千円増加しています。

また、ストック・オプションの権利行使による自己株式の処分に伴い、当第1四半期連結累計期間において自己株式が5,105千円減少しています。

この結果、当第1四半期連結会計期間末において自己株式は568,562千円となっています。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成30年4月1日至平成30年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	染色加工 事業	繊維販売 事業	制御機器 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	3,209,521	2,085,100	472,919	5,767,542	897,665	6,665,207	—	6,665,207
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	19,901	7,533	103,333	130,767	143,301	274,069	△274,069	—
計	3,229,423	2,092,634	576,252	5,898,310	1,040,966	6,939,277	△274,069	6,665,207
セグメント利益	288,726	103,149	51,269	443,145	73,774	516,919	4,855	521,775

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、織布事業、縫製事業等を含んでいます。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去額です。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成31年4月1日至令和元年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	染色加工 事業	繊維販売 事業	制御機器 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	2,992,090	2,071,176	581,078	5,644,345	819,737	6,464,082	—	6,464,082
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	8,151	321	19,278	27,751	125,873	153,624	△153,624	—
計	3,000,242	2,071,497	600,357	5,672,097	945,610	6,617,707	△153,624	6,464,082
セグメント利益	203,192	99,445	86,821	389,459	52,039	441,498	6,769	448,267

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、織布事業、縫製事業等を含んでいます。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去額です。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。